

5. 甲信越（地域別調査機関：株式会社日本経済研究所）

（－：回答が存在しない、＊：主だった回答等が存在しない）

分野	景気の先行き判断	業種・職種	景気の先行きに対する判断理由
家計 動向 関連 (甲信越)	◎	その他専門店〔酒〕（店長）	・物価高騰で、客の購入頻度や購入する酒が絞られているようだが、金額ベースでいうと売上は伸びており、利益もある。ただし、客の様子をみていると、色分けがあるというか、客層が厚くなっている。
	◎	高級レストラン（経営者）	・メニューの価格は上がり、来店機会も増えてきている。
	◎	都市型ホテル（スタッフ）	・現状の来客数の動きを見ても、既に全客室の7割ほどは埋まっている。
	◎	タクシー（経営者）	・猛暑続きだが、人の動きは活発な傾向が見受けられる。
	◎	その他サービス〔葬祭業〕（経営者）	・遺品整理は亡くなった際はつきものであるため、今後ますます依頼が増えるともみている。あわせて、仏壇の処分や墓じまいも増えている。
	○	商店街（代表者）	・日本と米国の関税措置に関する合意ができたので、今後は落ち着いて、日本経済も多少は良くなると期待している。
	○	都市型ホテル（スタッフ）	・季節的なこともあるかもしれないが、個人の先の予約が改善してきている。法人利用はある程度堅調に推移しており、今後に期待を持てる状況である。
	○	都市型ホテル（スタッフ）	・あらゆる面での物価高に関して、ある程度、消費者は慣れてきている。ホテルは宿泊という高額商材を販売しているが、皆がそれなりの料金でも泊まってくれるようになってきている。季節要因もあるが、8月の夏休みは県外客が1番多く来る月となる。客室単価は7月と比べて約2000円上がるため、期待したい。
	○	遊園地（職員）	・夏に特化した施策の展開やイベント開催を予定しており、積極的な情報発信を行うことで、より多くの客の来園を期待している。
	□	一般小売店〔家電〕（経営者）	・ボーナスの話題が全く出てこない。ボーナスの使い道も欲しい物の購入ではなく、生活費に回っているようである。出費を抑える状況がしばらくは続きそうである。
	□	百貨店（経理担当）	・米国の関税率が15%に着地し、株式相場は上昇傾向にあるが、猛暑や金利及び物価の上昇、政局の不安定から消費の回復につながらず、ここ3か月トレンドは大きく変わらない。プレミアム付商品券の利用回収は堅調に推移しているものの、売上の増加にはつながっていない。
	□	百貨店（営業担当）	・相変わらず、物価高の傾向が続いており、実質賃金はマイナスのため、消費行動としてはそれほど盛り上がる傾向にはない。
	□	百貨店（店長）	・来客数の動向から悪くなるとは考えていないが、このところの天候不順等で、秋物の見通しが立たない。良くなる理由がない。気候変動の売上への影響は非常に大きい。
	□	スーパー（経営者）	・米国の関税政策がどのように影響するか未知数のため、変わらない。
	□	スーパー（経営者）	・今後も現在と同じような形で、外販の仕事が多い状態が続く。
	□	コンビニ（経営者）	・これだけ暑さが続くとも商売的には有り難いが、前年のように、すぐに涼しくなって売上が大きく落ちることも考えられる。
	□	コンビニ（経営者）	・消費税等の問題もあるだろうが、そこまで大きく変わらないとみている。物価高対策次第では来客数も増加し、売上も向上する。
	□	コンビニ（エリア担当）	・可処分所得が増えていないため、変わらない。
	□	コンビニ（店長）	・気温に関しては、かなり高い状態で推移しそうな長期予報が出ているため、このまま状況は余り変わらない。身体の方もかなり疲れが出てくるため、正直、厳しい状況が続くとみている。多少、厳しい方向に進みそうではある。
□	家電量販店（店長）	・抜本的な景気対策が必要である。来客数減少に歯止めがかからない。	
□	乗用車販売店（経営者）	・新車が出るまでは価格競争の激化が予想され、現状の改善は見込みにくい。	

	<input type="checkbox"/>	自動車備品販売店（従業員）	・暑い日が続くことが予想され、現状と変わらない。
	<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・負担ばかりが多すぎる。
	<input type="checkbox"/>	一般レストラン（経営者）	・異常気象により、全く客の動きがつかめない。加えて政局の不安定さや秋にかけて地方選挙も重なるため、大きな動きは見られそうにない。
	<input type="checkbox"/>	スナック（経営者）	・企業が朝にアルコールチェックを始めるようになってから、夜11時を過ぎると皆が帰ってしまい、その後の来客もない状態が続いている。これはもう改善することはない、当たり前だと思って営業をしなければならない時代になっている。毎月厳しい状況が続いている。
	<input type="checkbox"/>	観光型旅館（経営者）	・秋の行楽シーズンも首都圏客を中心に、予約が堅調に推移している。
	<input type="checkbox"/>	旅行代理店（副支店長）	・今後の米国の関税政策の影響や更なる物価高、秋に予定されているバス運賃の改定に伴い旅行者数の減少が懸念される。客の動向は現状と余り変わらないと推測する。
	<input type="checkbox"/>	タクシー運転手	・1年前30人いた運転手が現在21人と、9人も減ってしまった。新人ドライバーは入らず、従業員の年齢は上がっていくばかりである。夜の動きが悪い上に、夜勤の運転手も減少している。
	<input type="checkbox"/>	通信会社（社員）	・新規エリアの開局はあったが、大幅な加入者の増加にはつながっていない。工事業者の人工不足も原因の一端である。
	<input type="checkbox"/>	ゴルフ場（副支配人）	・周辺コースの状況もあるかもしれないが、以前来場していた客の予約がなかったり、食事付きのパーティー予約が減少している。
	<input type="checkbox"/>	その他レジャー施設 [ボウリング場]（経営者）	・景気が良くなるような材料が見当たらない。
	<input type="checkbox"/>	その他サービス [クリーニング]（経営者）	・景気もそうだが、人手不足は深刻である。
	<input checked="" type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・後ろ向きな店が増えている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	商店街（代表者）	・一時の米価高騰は収まってきたが、客の財布のひもは固い。
	<input checked="" type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・猛暑の影響で来客数が増えているものの、客単価は変わらない。たばこ、ペストリー、スイーツ、嗜好品等は前年割れしている。2～3か月先も良くなることはない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・夏休みが終わり、年末に向けて財布のひもが固くなると予想している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	スナック（経営者）	・良くなりそうな材料がない。暑くて飲みに来てくれない。原価が上がり続けているため、仕方なく値上げもしているが、個人消費は余りにも良くない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	通信会社（社員）	・引き続き、良くも悪くもなさそうである。政治情勢が不透明なことや米国の関税率の引上げがどのような影響を及ぼすかも不確実な状況があり、どちらかといえば横ばいよりやや下向きである。
	<input checked="" type="checkbox"/>	観光名所（職員）	・収入はそれほど変わらないところに、商材や宿泊施設の価格が高騰しているため、旅行控えを懸念している。
	<input type="checkbox"/>	スーパー（店長）	・7月から更に商材を値上げしている。いまだ物価高対策はみえてこないなかで、客の買物は慎重になる。
	<input type="checkbox"/>	コンビニ（経営者）	・良くなる要素がない。
	<input type="checkbox"/>	衣料品専門店（経営者）	・商店街に全く人影がみられない。また、当店顧客の来店頻度がかなり減少している。
	<input type="checkbox"/>	その他飲食 [カフェ]（経営者）	・何も変わらないため、悪くなる。
	<input type="checkbox"/>	ゴルフ場（経営者）	・政府の投資不足で、悪くなる。
企業 動向 関連 (甲信越)	<input checked="" type="checkbox"/>	金属製品製造業（総務担当）	・半導体需給が回復し、良くなる。
	<input type="checkbox"/>	—	—
	<input type="checkbox"/>	食料品製造業（営業統括）	・この異常な高温はしばらく続き、厳しい環境も変わらない。
	<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（経営者）	・物価高の影響で、耐久消費財への支出が抑えられる傾向に大きな変わりはない。また、猛暑の影響でエアコン需要が高いが、その他の家電は需要が抑えられている。

	<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（経営者）	・どこも発注の鈍さがあり、全体的に活気がみられない。
	<input type="checkbox"/>	電気機械器具製造業（従業員）	・現在、変圧器の受注が停止されており、当社製品の受注や変圧器の納期も遅延しているため、製品出荷の停滞が予想される。
	<input type="checkbox"/>	建設業（経営者）	・工事単価、受注量とも徐々に上がってくるとみている。
	<input type="checkbox"/>	金融業（経営企画担当）	・日本で災害があるとの噂も収束し、観光業のインバウンド効果で景気は上向くとみているが、物価高騰が止まらないため、国内消費は変わらない。
	<input checked="" type="checkbox"/>	食料品製造業（総務担当）	・原材料価格の高騰が続いているため、やや悪くなる。
	<input checked="" type="checkbox"/>	窯業・土石製品製造業（経営者）	・季節商材の受注は見込まれるものの、生産額は例年並みの予想である。
	<input checked="" type="checkbox"/>	その他製造業〔宝石・貴金属〕（経営者）	・商材を作るたびに価格が上昇するため、こちらが利益を圧縮して客の希望する価格に合わせない限り、なかなか受注は難しい。この傾向はしばらく続く。
	<input checked="" type="checkbox"/>	金融業（調査担当）	・アンケートによると、製造業では米国の関税引上げによる悪影響が、今後半年以内に受注や利益面に現れる見通しの企業が半数近くあり、業況を更に押し下げる懸念がある。非製造業では観光関連は底堅いものの、製造業関連の貨物や機械器具卸などで受注減少や設備投資計画の見直しを懸念する企業も多くなっている。
	<input type="checkbox"/>	出版・印刷・同関連産業（経営者）	・毎月の資金繰りが大変である。
雇用 関連 (甲信越)	<input checked="" type="checkbox"/>	—	—
	<input type="checkbox"/>	—	—
	<input type="checkbox"/>	人材派遣会社（営業担当）	・お盆休み中の人の動きがどうなるか分からない。観光客はともかく地域住民の生活が安定しないと景気は良くならない。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・新規求職者数は僅かに減少傾向がみられるものの、物価高や受給年金額の不足から高齢の求職者数が増加している。
	<input type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・価格転嫁が進められる業種と対応が難しい業種で動向がより2極化する。しかし、すぐに求人数が減ったり求職者が増える状況ではない。
	<input type="checkbox"/>	民間職業紹介機関（経営者）	・1年前と比べると、厳しくなった求人に変化はなく、このままで推移するとみている。
	<input checked="" type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・新規求人数は前年同月比で12か月連続で減少している。
	<input checked="" type="checkbox"/>	職業安定所（職員）	・中国の景気が低迷していることに加え、米国の関税政策が日本経済にどの程度影響を及ぼすか不透明である。また、中東地域の不安定化等に伴い、原油価格の高騰等による物価上昇等が雇用に与える影響も懸念される。
	<input type="checkbox"/>	—	—